

ガジャマダ大学 (UGM) 人文科学部  
アジア共同体とグローバリゼーションにおけるその展開  
実施期間：2013年9月~2014年1月

- 第1回 「開講式：アジア諸社会の文化とグローバリゼーション」  
(9月19日) Pujo Semedi (博士、学部長、人文科学部人類学科、UGM)  
(13:15-13:30) (開講式) (場所 WIB 以下同じ)  
(13:30-15:00) (講義)
- 第2回 「アジアの統合に係わる諸問題とその必要性」  
(9月26日) Djoko Suryo (博士、教授、人文科学部歴史学科、UGM)  
(13:00-14:30) (講義、以下同じ)
- 第3回 「アジア共同体に関する米国の立場とグローバリゼーション」  
(10月3日) Budiawan (博士、大学院、UGM)
- 第4回 「アジアの女性とグローバリゼーション」  
(10月10日) Atik Tri Ratnawati (博士、人文科学部人類学科、UGM)
- 第5回 「アジアの地域アイデンティティの構築：文化の視点から」  
(10月17日) Wening Udasmoro (博士、開発途上諸国社会・文化及び国際組織局、  
インドネシア外務省)
- 第6回 「グローバリゼーション下のアジア諸社会のビジョンと政治経済」  
(10月24日) Mohtar Mosoed (博士、教授、社会政治学部国際関係学科、UGM)
- 第7回 「アジアン・エンポリアムと遺産形成」  
(10月31日) Margana (博士、人文科学部人類学科、UGM)
- 第8回 「アジアのアイデンティティと将来：インドネシアと韓国の経験比較」  
(11月7日) M. Mukhtasar Syamsuddin (博士、哲学部、UGM)
- 第9回 「アジア共同体における異文化間コミュニケーション」  
(11月14日) Loch Leaksmy (博士、プノンペン王立大学、カンボジア)
- 第10回 「アジア諸社会内のバイオテクノロジー」  
(11月21日) Yudha Heru Febrianto (博士、韓国研究センター、UGM)
- 第11回 「グローバリゼーションへの対応：アジアの技術の経験」  
(11月28日) Nimal Mallawa Aachchi (博士、シンハラ語学部、ケラニヤ大学、スリランカ)
- 第12回 「歴史の視点から見たアジア共同体とグローバリゼーションの関係」  
(12月5日) Nur Aini Setiawati (博士、人文科学部歴史学科、UGM)
- 第13回 「アジアの諸社会構築に向けての国際協力の発展段階」  
(12月12日) Yang Seung Yoon (博士、教授、国際研究大学院、漢陽大学)
- 第14回 「国家安全保障政策の概念におけるアイデンティティの側面：韓国の経験」  
(12月19日) Byongsoon Chun (博士、教授、カザフスタン)